財政状況等一覧表(平成18年度)

団体名 習志野市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	(百万 合計 (A) + (B)	円)
27,422	1,443	28,865	

1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの) (EDRH)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金 備考
一般会計	42,603	40,649	1,954	1,931	39,858	基金から 1,428百万円繰入
普通会計	42,592	40,638	1,954	1,931	39,714	0 基金から 1,428百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況(公営企業を含む公営事業会計に係るもの)

(百万円 , %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外 > 形式 収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険特別会計	(歳入) 11.568	(歳出) 11.536	32	(実質収支) 32		883				
老人保健特別会計	(歳入)	(歳出)	32	(実質収支)						
七八体胜特加去的	7,876		17	17		562				
介護保険特別会計	(歳入) 5,392	(歳出) 5,237	155	(実質収支) 151		873				
水道事業会計	1,959	1,889		70	1,496		103.7			法適用企業
ガス事業会計	6,205	6,160		46	1,467		100.7			法適用企業
公共下水道事業特別会計	(歳入) 6,582	(歳出) 6,557	27	(実質収支) 0	35,984	2,618				法非適用事業

- 1.法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
- 2.法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
- 3.不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。
- 4. 印の会計における形式収支は、歳入歳出差引きに収益的支出に充てた地方債、他会計借入金及び前年度からの繰越金を加えたものから、積立金及び前年度繰上充用金を控除したものであるため、歳入歳出差引きと一致しないことがある。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円 , %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の 負担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
千葉県市町村 総合事務組合	33,340	32,424	916	371	3	0.0				普通会計
千葉県市町村総合事務組合 (交通災害共済特別会計)	153	138	15	15						公営事業会計
千葉県後期高齢者医療 広域連合	40	35	5	5	0	2.3				
千葉県競馬組合	37,372	37,641	269	269						
四市複合事務組合	1,117	1,063	54	54	1,494	18.3				繰出金10百万円
北千葉広域水道企業団	13,103	10,945		2,158	63,227		119.7			法適用企業 繰出金36百万円

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体から の貸付金	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
(財)習志野文化ホール	81	271	3	185				
(財)習志野市スポーツ振興協会	6	97	2	53				

⁽注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.89	実質収支比率	7.0
実質公債費比率	13.2	经常収支比率	89.9

⁽注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。